

東洋炭素株式会社

2020年12月期 決算説明資料

2021年2月17日

東洋炭素株式会社

2020年12月期 決算概要

1. 2020年12月期業績

	FY19	FY20	
			前期比
(単位：百万円)			
売上高	36,402	31,226	▲ 5,175 / ▲ 14.2 %
営業利益	5,175	3,422	▲ 1,753 / ▲ 33.9 %
(売上高営業利益率)	14.2%	11.0%	
経常利益	5,207	3,877	▲ 1,330 / ▲ 25.5 %
(売上高経常利益率)	14.3%	12.4%	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,944	2,662	▲ 281 / ▲ 9.6 %
1株当たり 当期純利益	140円40銭	126円95銭	
為替レート	109.1円/\$ 122.1円/€ 15.8円/人民元	106.8円/\$ 121.8円/€ 15.5円/人民元	

■ 売上高

- ・ 2,3Qボトムに、4Qに若干の回復
- ・ 30,000百万円の予想をやや上回る
+4%で着地

■ 営業利益・経常利益・純利益

- ・ 売上の減少により限界利益減少
- ・ 雇用調整助成金226百万円を営業外
収益に計上
- ・ 3,200百万円の予想に対し、営業利益
+6%、経常利益+21%に上ブレ
- ・ 純利益も2,500百万円の予想に対し
+6%の着地

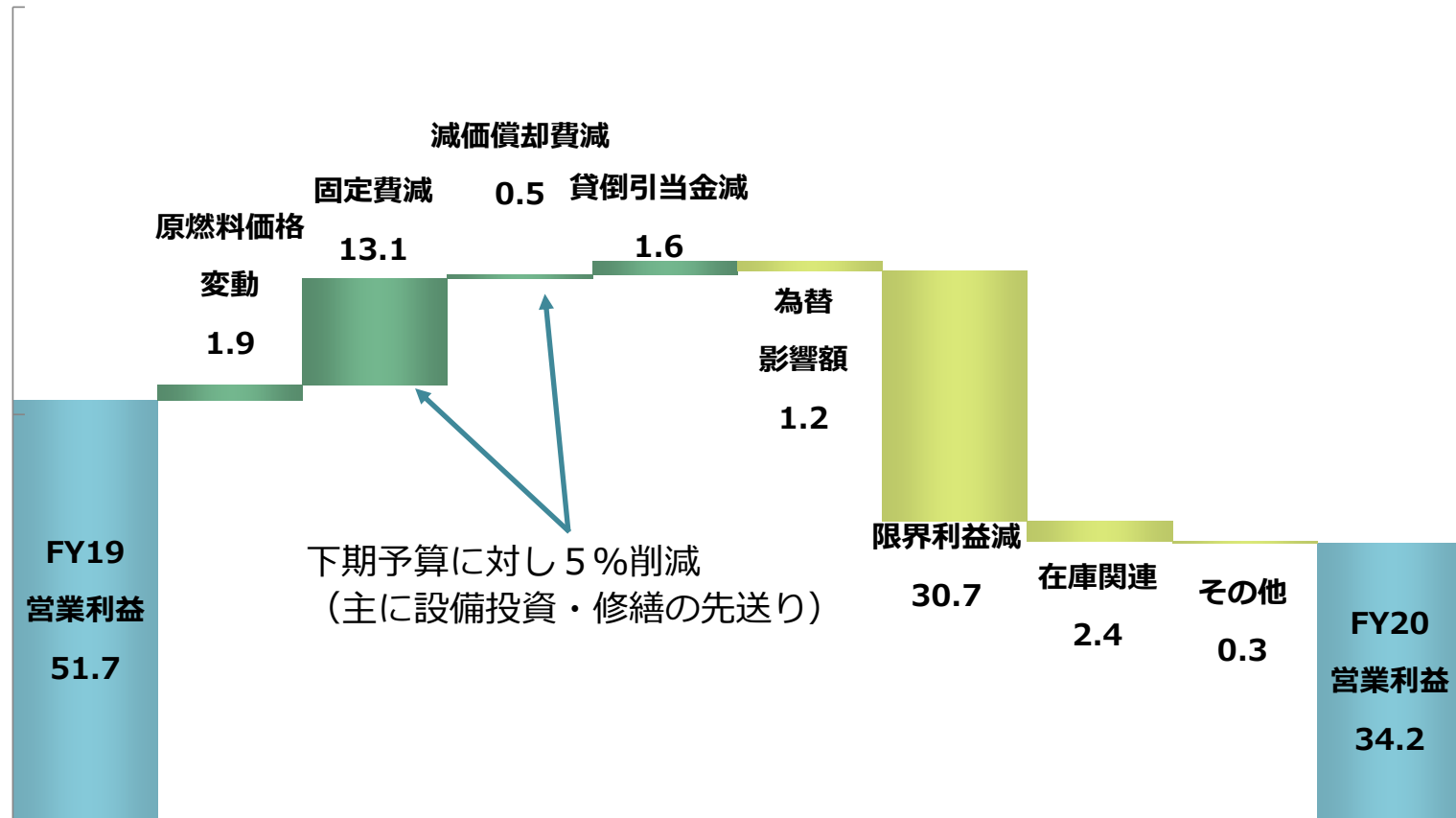
2. 営業利益増減要因

(2019年12月期実績 vs2020年12月期実績)

✓ 売上減により限界利益が大きく減少し、前期比▲33.9%の減益

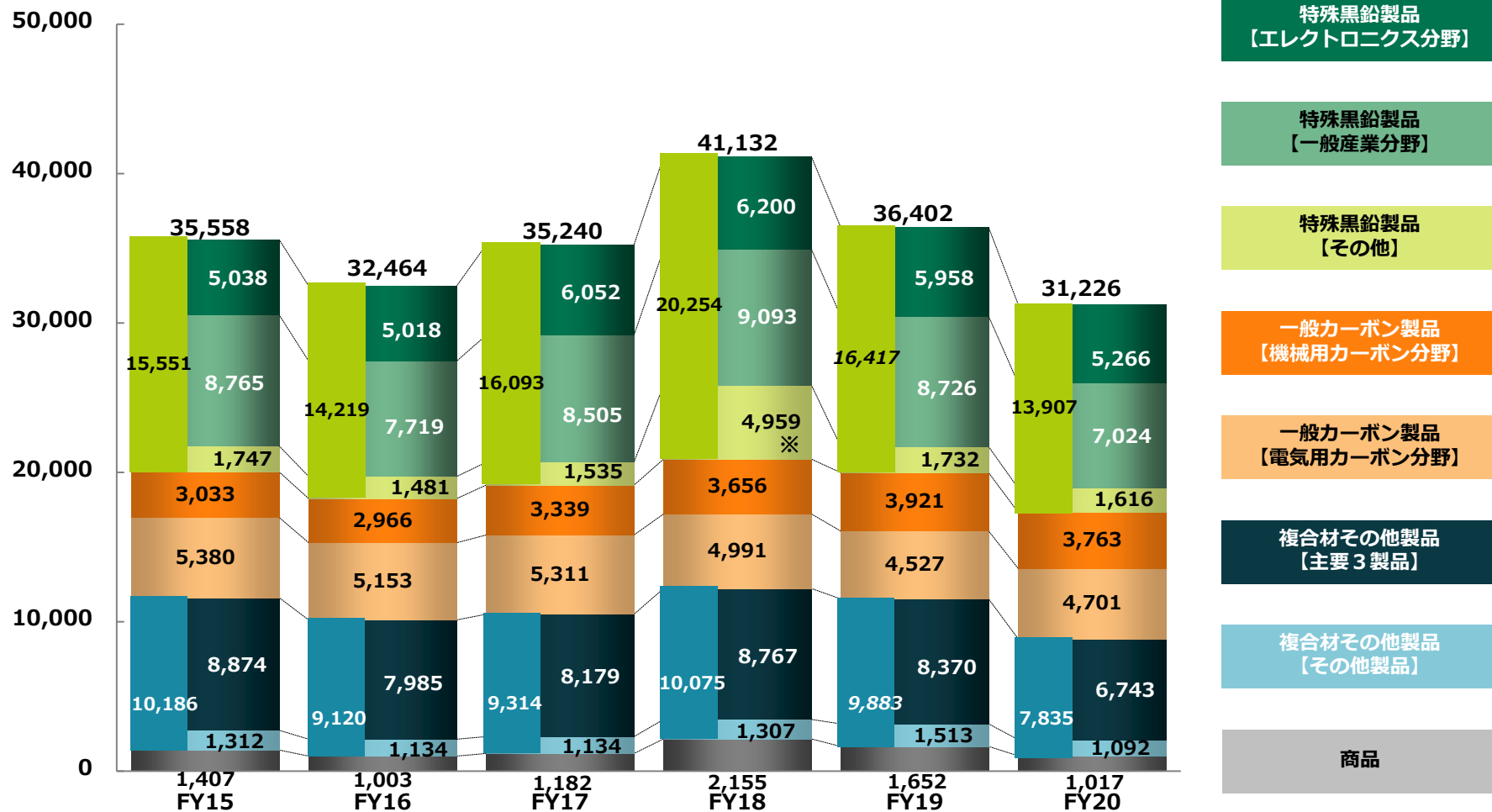
✓ 固定費・減価償却費は下期一段の削減努力も奏功し、大幅圧縮

(単位：億円)



3. 製品・分野別売上高

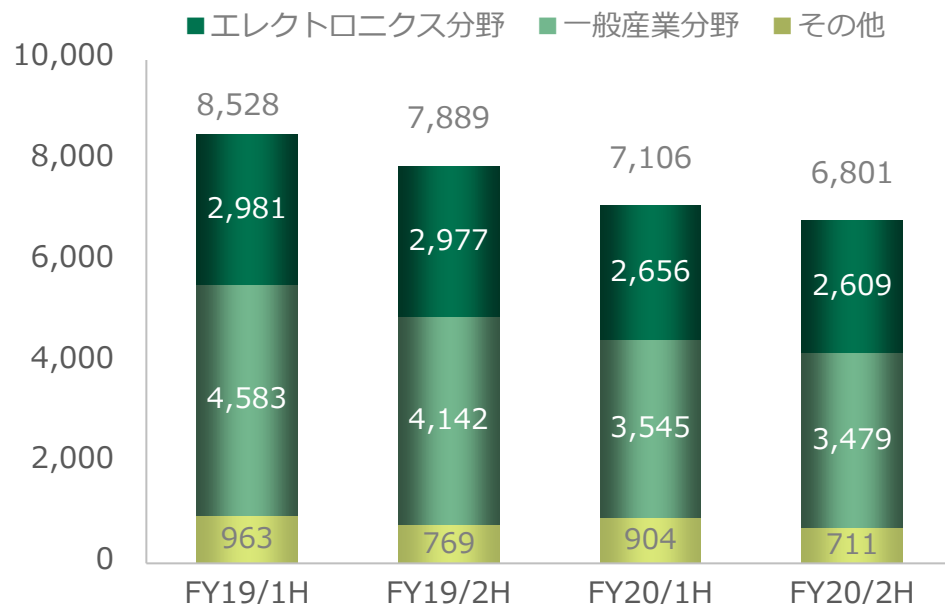
(単位：百万円)



※ FY18の特殊黒鉛製品 その他の売上高には、中国高温ガス炉（HTR-PM）向けの売上高3,204百万円が含まれております。

3. 製品・分野別売上高 特殊黒鉛製品

(単位：百万円)



【エレクトロニクス分野】

単結晶シリコン製造用は、4Qで増加に転じるも、通期では、好調だった前期に比べ弱含み。顧客の在庫保有状況も影響していると思われる。

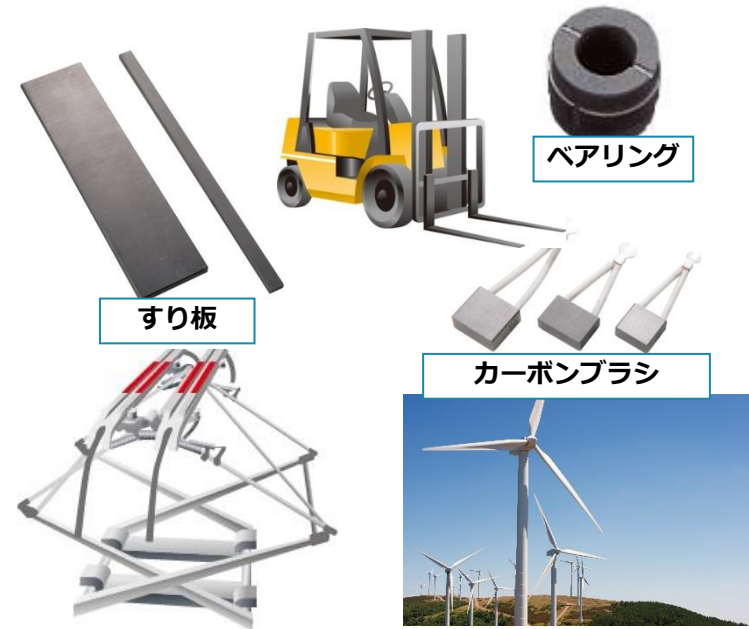
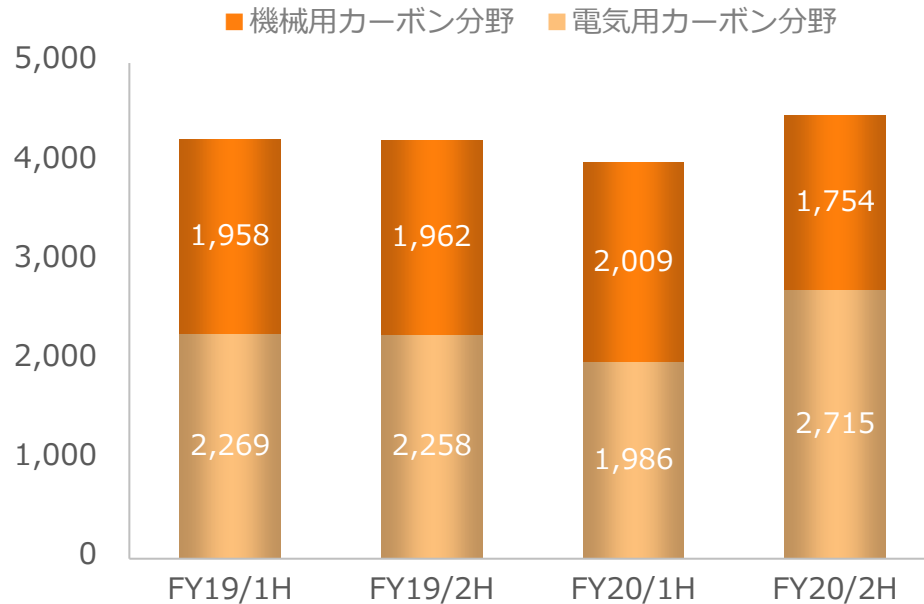
太陽電池製造用は、市場活況も、競争激化により価格プレッシャーが一層厳しくなり、収益性悪化の一因に。

【一般産業分野】

自動車・航空機用途がメインの放電加工電極用・工業炉用は、4Qにおいて若干の動きは出始めているものの、コロナの影響強く大幅ダウン。連続製造用や中国の光ファイバー用も苦戦。

3. 製品・分野別売上高 一般カーボン製品

(単位：百万円)



【機械用カーボン分野】

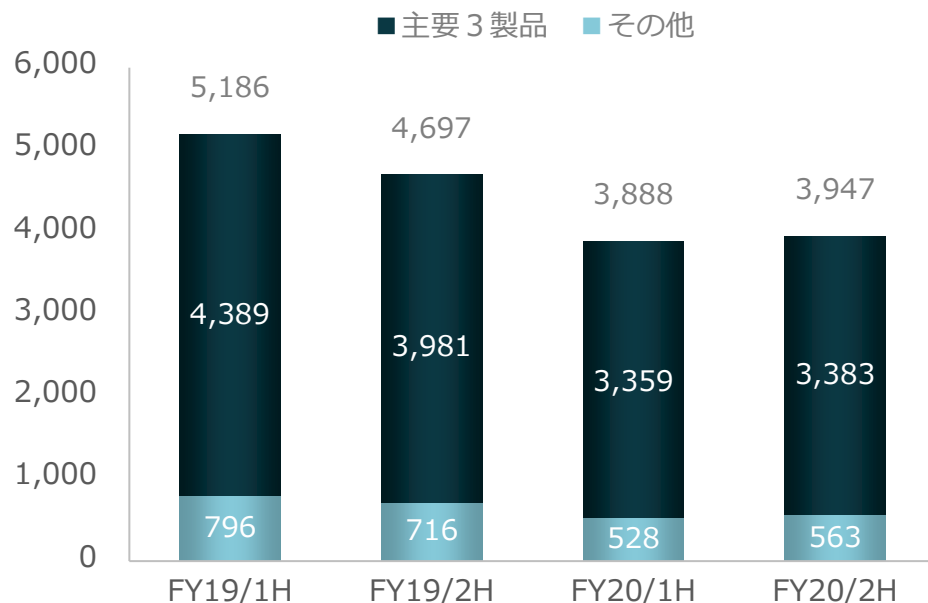
国内外ともに期を通して好調だったパンタグラフ用すり板の下支えがあったものの、上期堅調だった国内の軸受・シールリングなどの主力製品が下期に入り減少に転じ、通期では前年をやや下回る結果に。

【電気用カーボン分野】

ブラシレス化の影響で低迷続いた小型モーター用は、下期需要が大幅増。巣ごもりによる電動工具・家電等の需要増、欧米のサプライチェーンの乱れによる代替生産の影響等と見られる。

3. 製品・分野別売上高 複合材その他製品

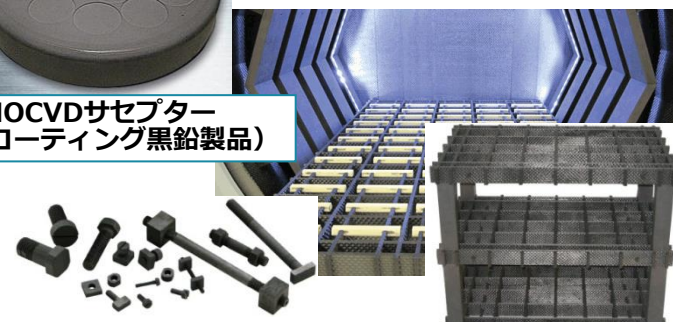
(単位：百万円)



MOCVDサセプター
(SiCコーティング黒鉛製品)



黒鉛シート製品



ボルト・ナット
(C/Cコンポジット製品)

三段トレイ
(C/Cコンポジット製品)

【主要3製品】

SiCコーティング黒鉛製品は、Si半導体用が堅調も、中国での調整でLED用が低迷し大幅減。増強施設が完成し、2021年より顧客の認定取得を開始し、段階的に稼働予定で、市場拡大の機を確実に取り込んでいく。

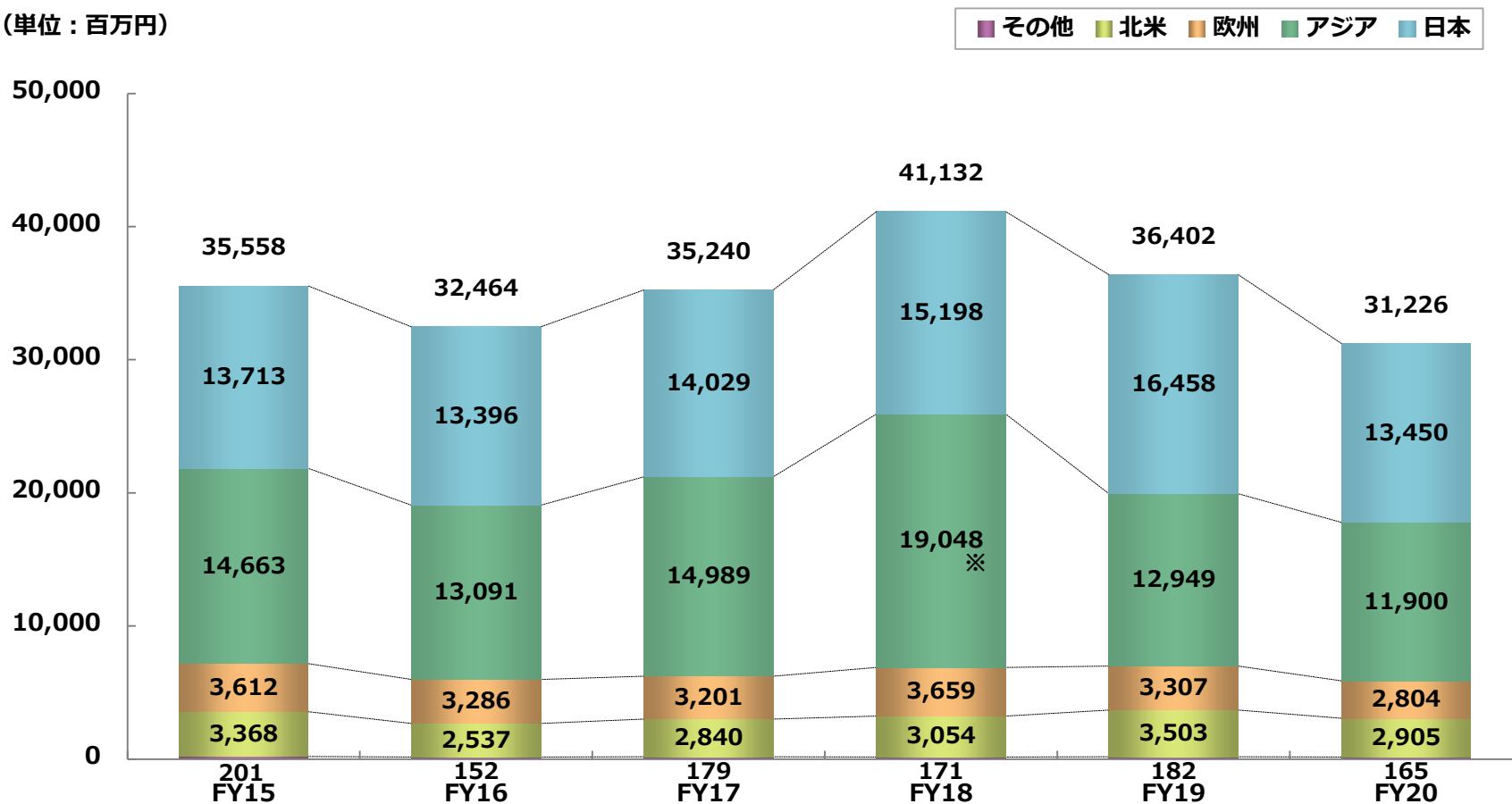
C/Cコンポジット製品は、半導体用・工業炉用ともに低調。太陽電池用は単結晶シリコンが主流となり、多結晶シリコン製造用のC/Cコンポジット製品は使用減少。

黒鉛シート製品は、自動車用は4Qでやや上向くも、全体では前期をやや下回る水準。

4. 地域別売上高

✓ 各地域軒並みダウンも、中国の健闘でアジアは1桁の減収に留まる

(単位：百万円)



※ FY18のアジアの売上高には、中国高温ガス炉（HTR-PM）向けの売上高3,204百万円が含まれております。

5. 2020年12月期

連結貸借対照表および連結キャッシュ・フロー計算書

連結貸借対照表	(単位：百万円)	
	19/12月末	20/12月末
資産合計	76,082	76,075
受取手形及び売掛金	14,195	11,389
たな卸資産	15,416	15,675
有形固定資産	24,874	28,448
負債・純資産合計	76,082	76,075
有利子負債	296	255
資本金	7,947	7,947
純資産	65,706	66,622
自己資本比率	85.4%	87.5%

連結キャッシュ・フロー 計算書	(単位：百万円)	
	19/12月期	20/12月期
現金及び現金同等物の期首残高	6,414	6,101
現金及び現金同等物の増減額	▲ 313	5,992
現金及び現金同等物の期末残高	6,101	12,093
営業活動によるCF	5,149	7,020
投資活動によるCF	▲ 4,017	1,011
財務活動によるCF	▲ 1,372	▲ 2,099

2021年12月期業績予想

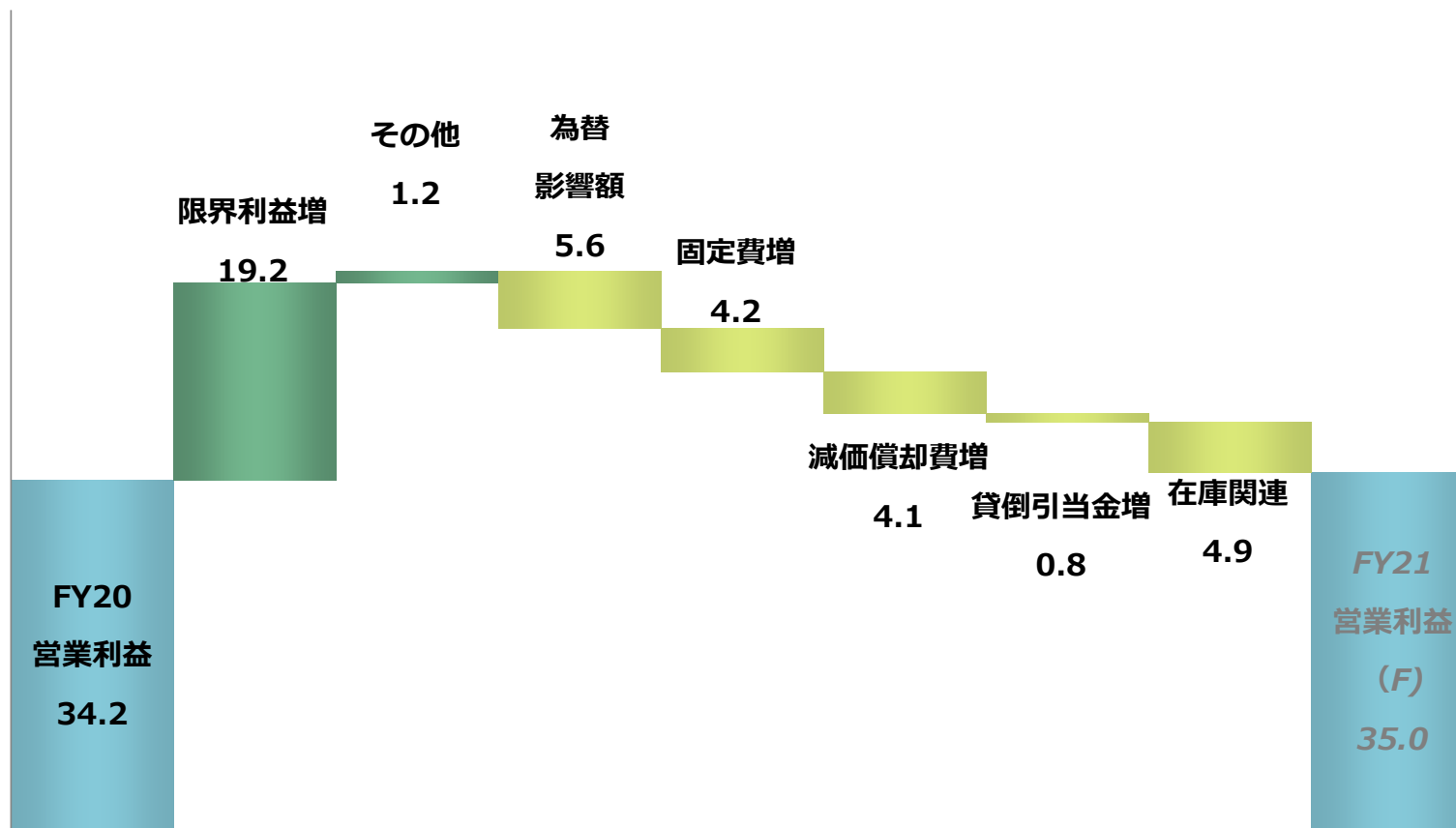
1. 2021年12月期業績予想

(単位：百万円)	FY20			FY21 (F)			
		内訳			内訳		前期比
売上高		31,226	1,2Q		15,514	32,500	
	3,4Q		15,712	3,4Q	16,700		
営業利益	3,422	1,2Q	2,063	3,500	1,2Q	1,600	+ 77 / + 2.3 %
		3,4Q	1,358		3,4Q	1,900	
(売上高営業利益率)	11.0%			10.8%			
経常利益	3,877	1,2Q	2,105	3,500	1,2Q	1,600	▲ 377 / ▲ 9.7 %
		3,4Q	1,771		3,4Q	1,900	
(売上高経常利益率)	12.4%			10.8%			
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,662	1,2Q	1,461	2,500	1,2Q	1,100	▲ 162 / ▲ 6.1 %
		3,4Q	1,200		3,4Q	1,400	
1株当たり 当期純利益	126円95銭	1,2Q	69円69銭	119円20銭	1,2Q	52円45銭	
		3,4Q	57円26銭		3,4Q	66円75銭	
為替レート	106.8円/\$ 121.8円/€ 15.5円/人民元			100円/\$ 120円/€ 15円/人民元			

2. 営業利益増減要因 (2020年12月期 vs 2021年12月期)

✓ 売上増加により限界利益増も、人件費・試験研究費などの固定費が増加し
前期並みの水準

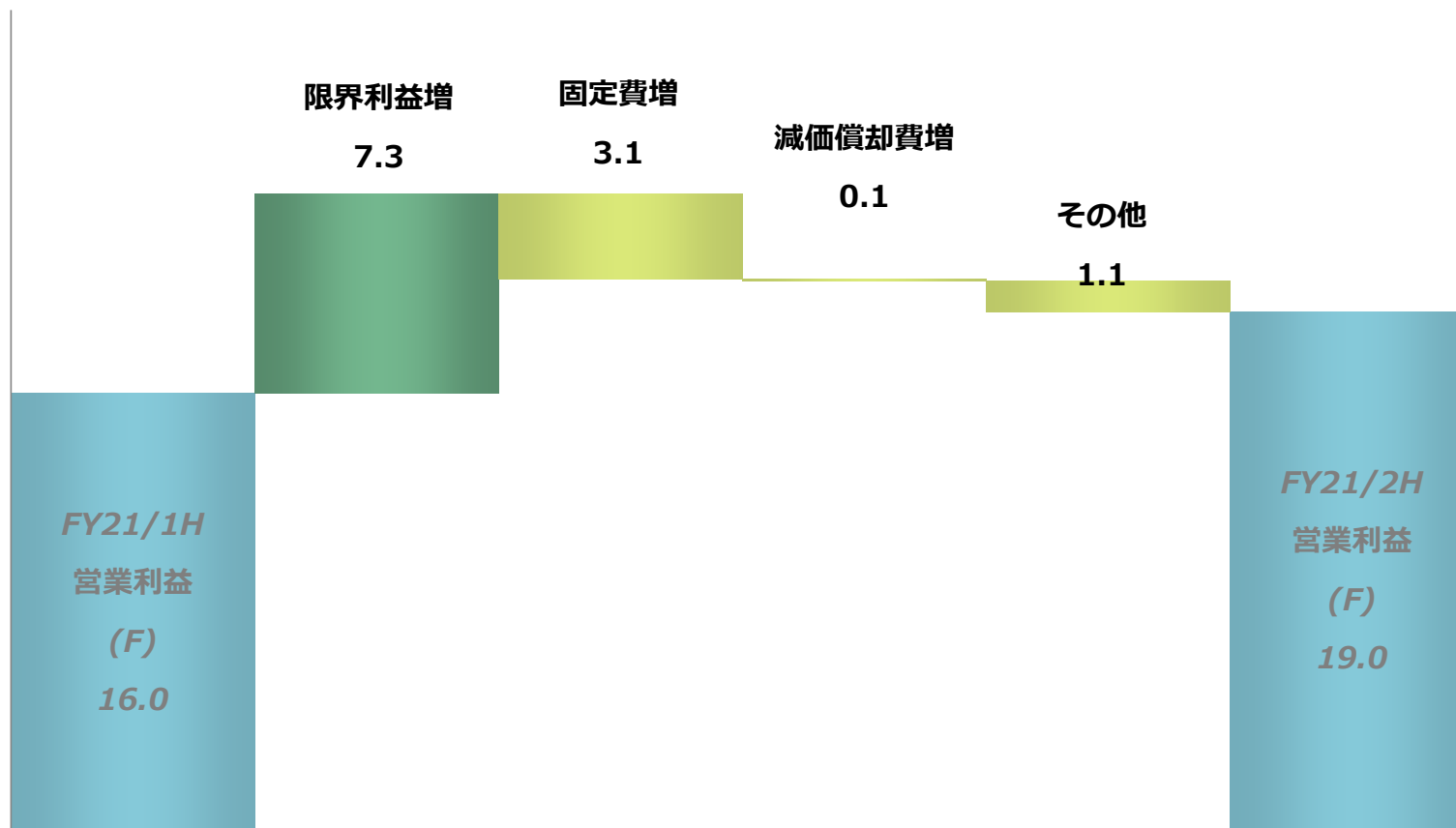
(単位：億円)



2. 営業利益増減要因 (2021年12月期上期 vs 下期)

✓人件費を中心に固定費増加も、製品MIXの変化により限界利益率改善し
下期で約2%の利益改善

(単位：億円)



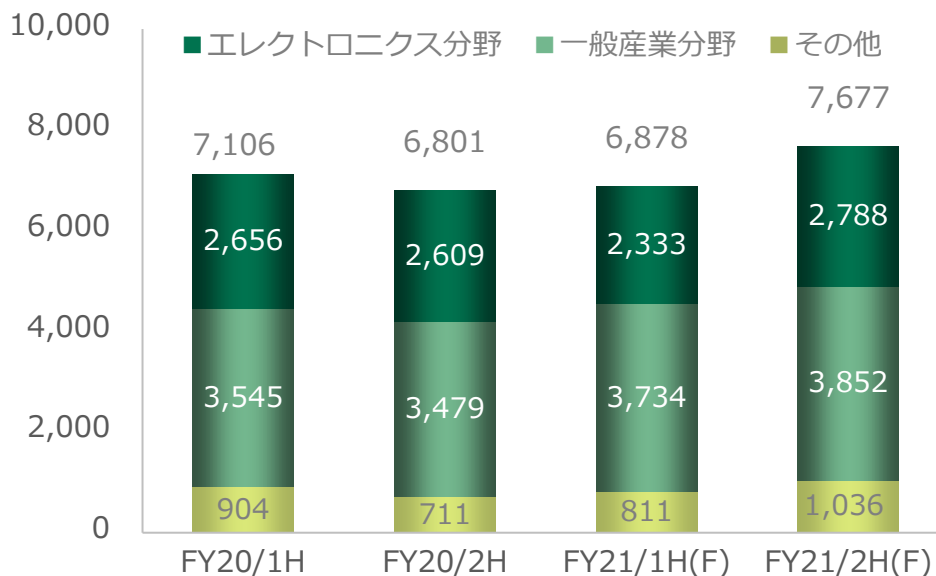
3. 製品・分野別売上高

製品・分野別	FY20			FY21(F)					
	1H	2H	合計	1H	増減 (%)	2H	増減 (%)	合計	増減 (%)
特殊黒鉛製品	7,106	6,801	13,907	6,878	▲3.2	7,677	+12.9	14,555	+4.7
エレクトロニクス分野	2,656	2,609	5,266	2,333	▲12.2	2,788	+6.8	5,121	▲2.7
一般産業分野	3,545	3,479	7,024	3,734	+5.3	3,852	+10.7	7,586	+8.0
その他	904	711	1,616	811	▲10.3	1,036	+45.6	1,847	+14.3
一般カーボン製品（機械用）	2,009	1,754	3,763	1,772	▲11.8	1,797	+2.4	3,570	▲5.1
一般カーボン製品（電気用）	1,986	2,715	4,701	2,534	+27.6	2,116	▲22.1	4,650	▲1.1
複合材その他製品	3,888	3,947	7,835	4,041	+3.9	4,577	+16.0	8,619	+10.0
主要3製品	3,359	3,383	6,743	3,509	+4.4	3,998	+18.2	7,507	+11.3
その他	528	563	1,092	532	+0.6	579	+2.7	1,111	+1.7
商品	523	494	1,017	572	+9.5	531	+7.5	1,104	+8.5
合計	15,514	15,712	31,226	15,800	+1.8	16,700	+6.3	32,500	+4.1

3. 製品・分野別売上高 特殊黒鉛製品

製品・分野別	FY20			FY21(F)					
	1H	2H	合計	1H	増減(%)	2H	増減(%)	合計	増減(%)
特殊黒鉛製品	7,106	6,801	13,907	6,878	▲3.2	7,677	+12.9	14,555	+4.7
エレクトロニクス分野	2,656	2,609	5,266	2,333	▲12.2	2,788	+6.8	5,121	▲2.7
一般産業分野	3,545	3,479	7,024	3,734	+5.3	3,852	+10.7	7,586	+8.0
その他	904	711	1,616	811	▲10.3	1,036	+45.6	1,847	+14.3

(単位：百万円)



【エレクトロニクス分野】

- ・単結晶シリコン製造用は需要強く、1Hから2Hにかけ右肩上がりの増加。
- ・化合物半導体製造用も、好調で前期を上回る見込み。
- ・太陽電池製造用は、1Hで一段の落ち込み。2Hでやや持ち直すも、通期で大幅ダウン。付加価値品の販売などで、状況打破を狙う。

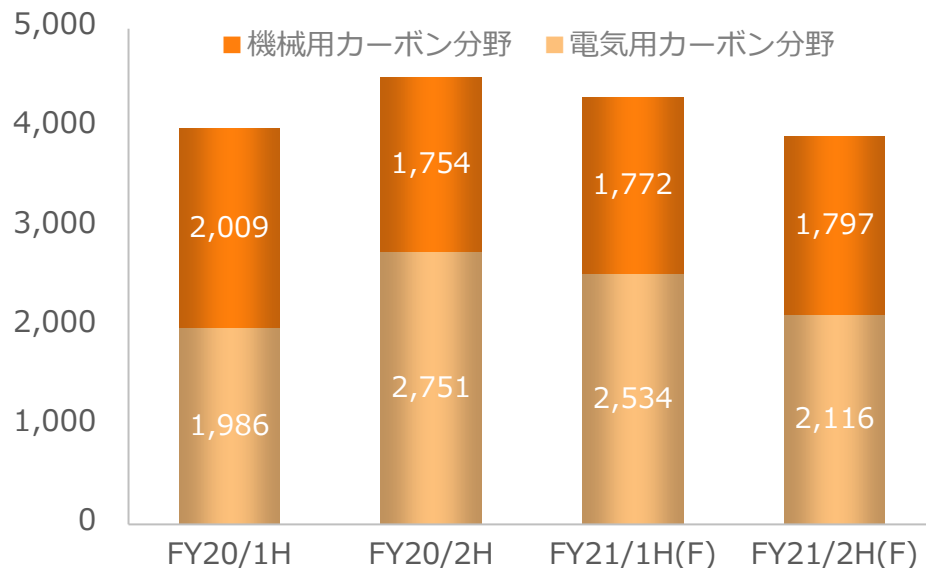
【一般産業分野】

- ・放電加工電極用は、2Hで若干上向くも、通期では前期並みの水準に。
- ・冶金用は、工業炉・連続鋳造用は回復の見込み。

3. 製品・分野別売上高 一般カーボン製品

製品・分野別	FY20			FY21(F)					
	1H	2H	合計	1H	増減 (%)	2H	増減 (%)	合計	増減 (%)
一般カーボン製品 (機械用)	2,009	1,754	3,763	1,772	▲11.8	1,797	+2.4	3,570	▲5.1
一般カーボン製品 (電気用)	1,986	2,715	4,701	2,534	+27.6	2,116	▲22.1	4,650	▲1.1

(単位：百万円)



【機械用カーボン分野】

- ・ 軸受け、シールリング等は、FY20/1Hは特需あり高水準も、2H以降需FY21も安定した水準で推移。
- ・ パンタグラフ用すり板は、国内外とも引き続き需要好調。

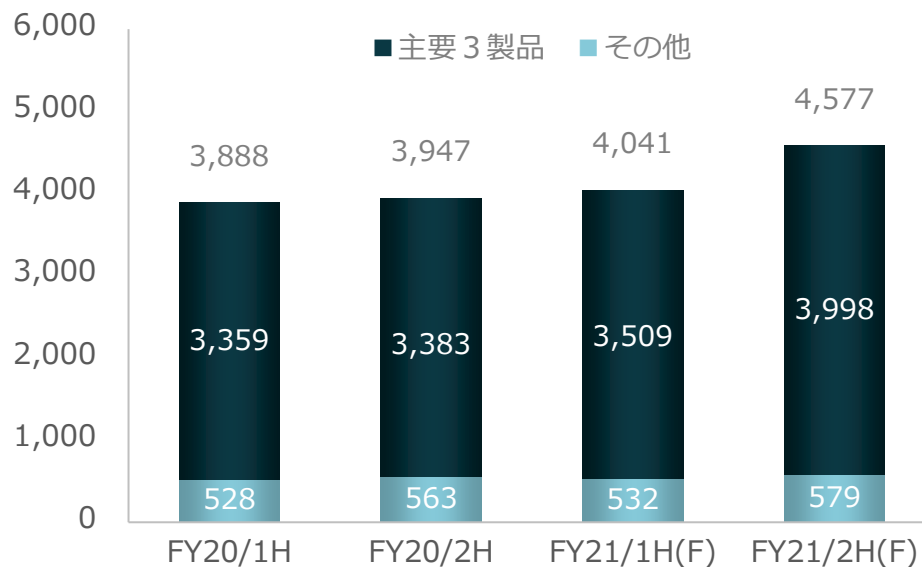
【電気用カーボン分野】

- ・ 家電、電動工具向けの小型モーター用は、FY20/2Hをピークに、コロナ関連需要が徐々に剥落。
- ・ 注力用途の大型モーター用は、ボリュームは少ないながらも、健闘。

3. 製品・分野別売上高 複合材その他製品

製品・分野別	FY20			FY21(F)					
	1H	2H	合計	1H	増減(%)	2H	増減(%)	合計	増減(%)
複合材その他製品	3,888	3,947	7,835	4,041	+3.9	4,577	+16.0	8,619	+10.0
主要3製品	3,359	3,383	6,743	3,509	+4.4	3,998	+18.2	7,507	+11.3
その他	528	563	1,092	532	+0.6	579	+2.7	1,111	+1.7

(単位：百万円)



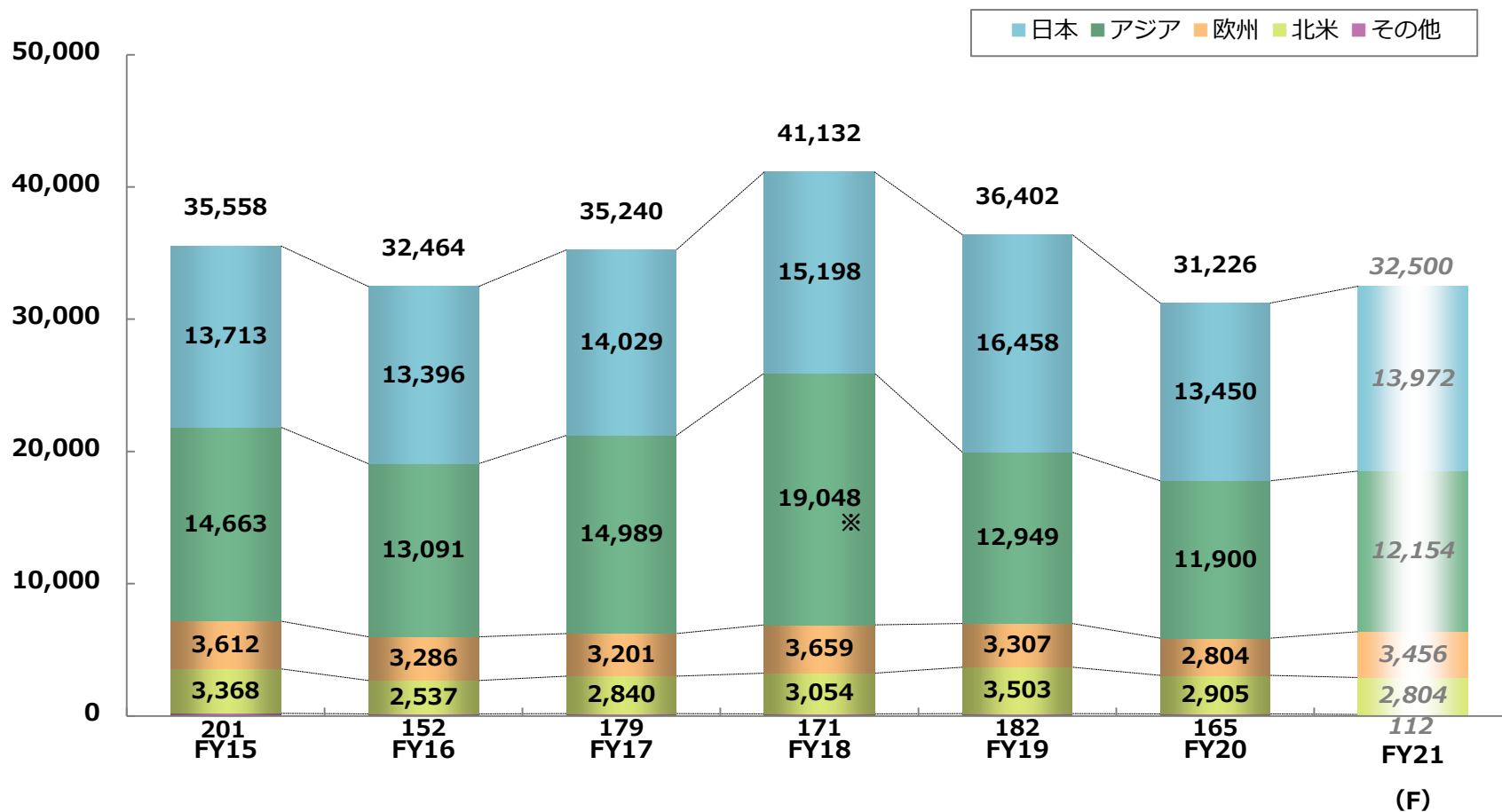
【主要3製品】

- ・ SiCコーティング黒鉛製品は、2Hで大幅に増加の見込み。特に半導体向けが伸長牽引。
- ・ C/Cコンポジット製品は、半導体用が好調。太陽電池用もPECVD装置向けの需要増加で前期比プラス。
- ・ 黒鉛シート製品は、全般的に伸び悩み、前期を下回る見込み。

4. 地域別売上高

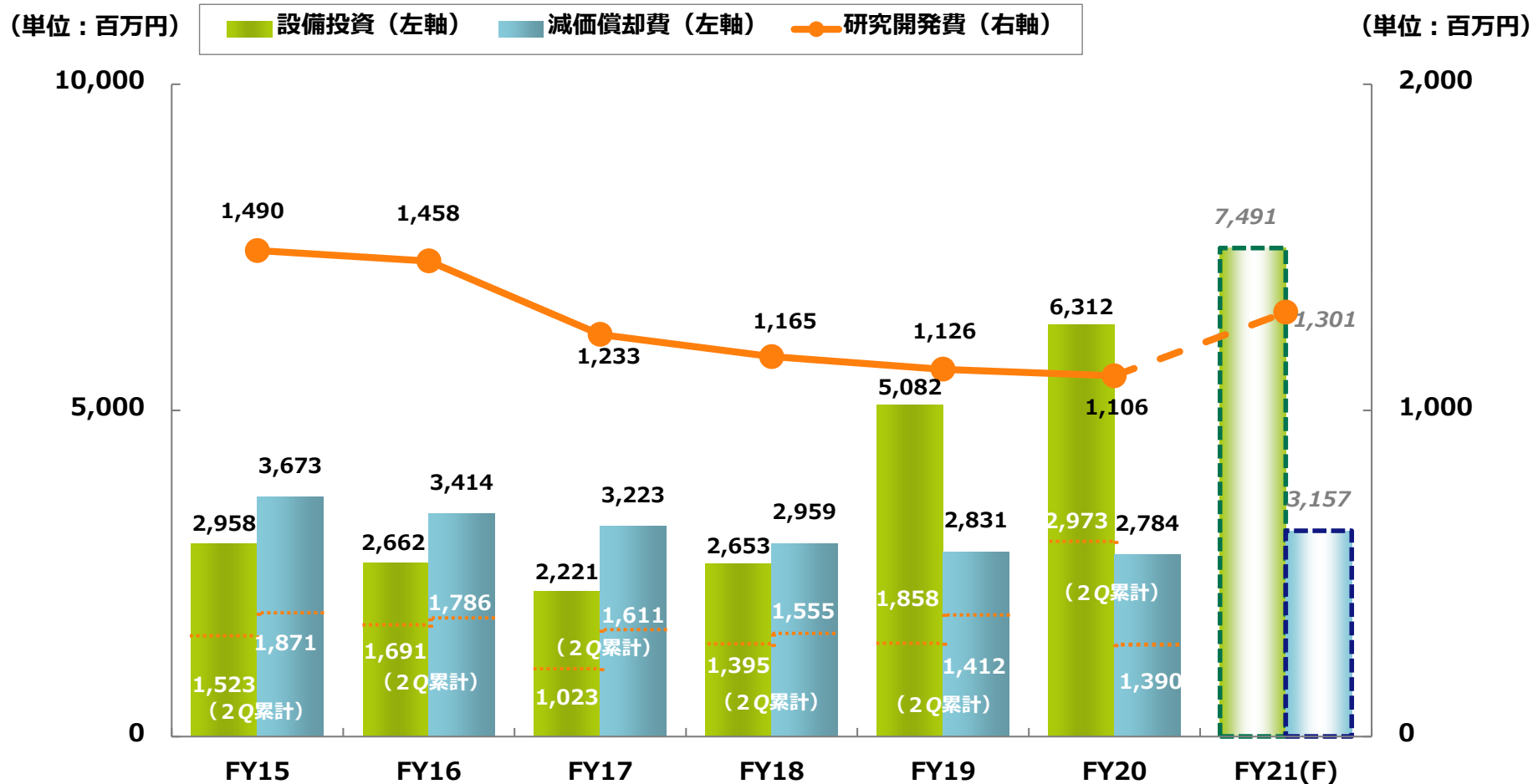
✓ 欧州は主に冶金用途の需要増が回復牽引 国内・中国も堅調

(単位：百万円)



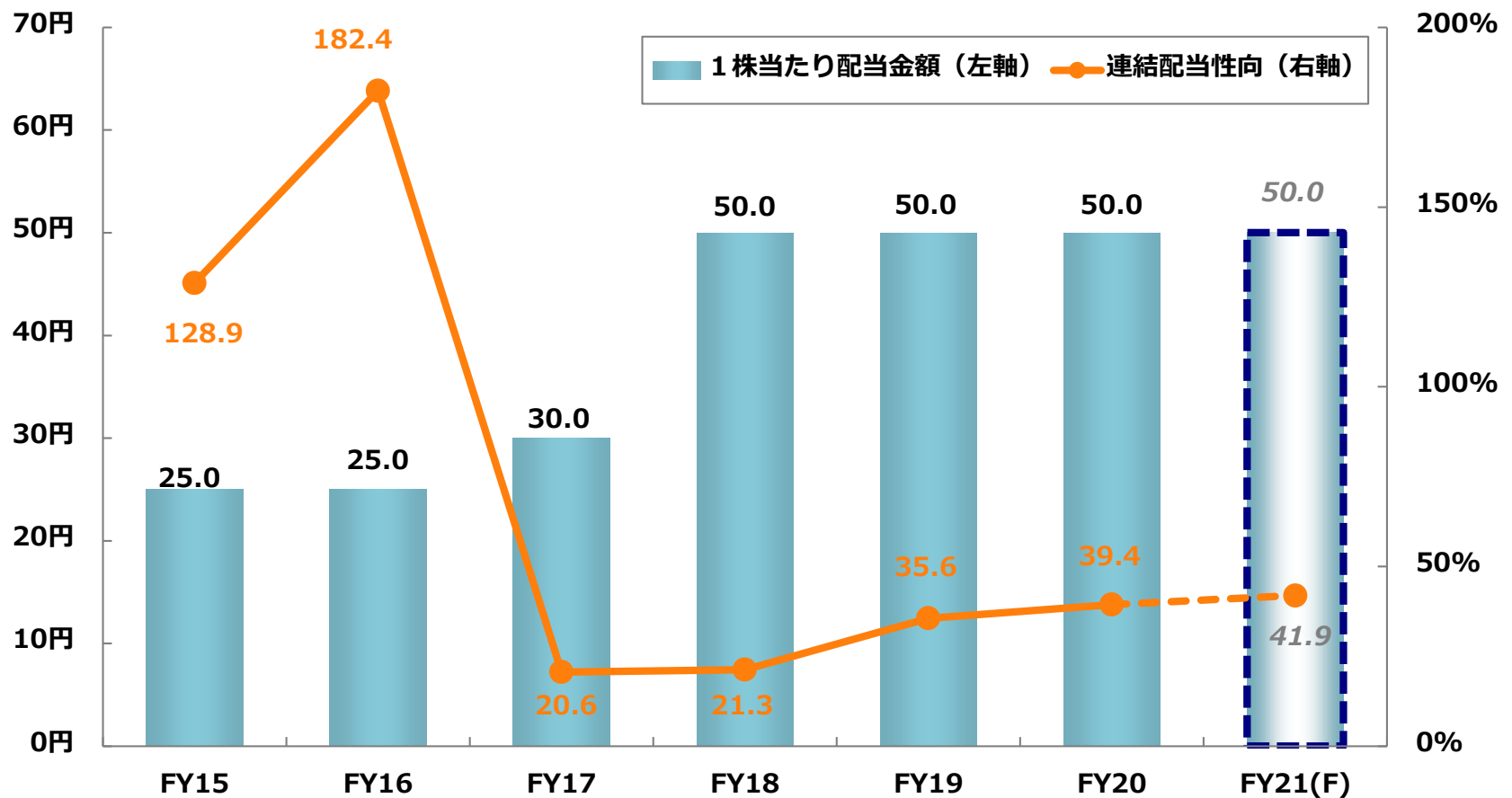
5. 設備投資・減価償却費・研究開発費

✓ FY19以降、高付加価値・生産性向上のための設備投資に着手
ただし、環境踏まえFY20は時期先送りなどにより投資圧縮



6. 株主還元

✓ 利益水準・資金需要を鑑み、FY20、21の配当は50円据え置き



東洋炭素は 顧客に寄り添った技術開発で 社会課題の解決に貢献します



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 東洋炭素はSDGs達成の貢献を目指します。

エレクトロニクス

- 【半導体】結晶成長用部材
ウェハー処理用部材
- 【電子部品】電子部品製造用治具



エネルギー

- 【発電】発電用アース用ブラシ
太陽光発電製造用部材
次世代原子力発電炉心材
- 【燃料電池】触媒担体



モビリティ

- 【電車】パンタグラフ用すり板
- 【航空機】エンジンパーツ製造
(放電加工電極・熱処理用治具)
- 【自動車】燃料ポンプ用カーボンブラシ
ガスケット



社会インフラ

- 【通信】光ファイバー製造用部材
ケーブル製造用部材
- 【一般産業用】バックキ
ンシールリング軸受



ライフサイエンス

- 【医療】CT装置ターゲット材
分析カラム充填材
- 【家電】LED製造用部材
クリーナー用カーボンブラシ
コンプレッサー用部品



TOYO TANSO



Inspiration for Innovation

(注) 本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、開示時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいますので、実際の業績は、業況の変化などにより異なる場合があります。

〈お問合せ先〉

東洋炭素株式会社 広報・IR担当

TEL : 06-6472-5811(代)

E-mail : ir@toyotanso.co.jp